ありだがいままという



な	D	网

9	月	定	例	会	2 P
就作	手の	ごあ	いっさ	<u> </u>	4P
<u></u>	般	}	質	問	6 P
会	派	,	洁	成	9 P
411.	7	14	すみ	か?ふスさと納税1	1 P



第 67 号 令和元年12月1日発行

令和元年有田市議会9月定例会日程

月日	曜	時間	会 議	備考
9.26	木	10:00	本会議	議会構成
27	金			(議案調査)
28	土			
29	В			
30	月	10:00	本会議	議会構成·議案説明
10.1	火			(議案調査)
2	水			(議案調査)
3	木	10:00	本会議	議案質疑
4	金	15:30	議会運営委員会	
5	±			
6	В			

	月日	曜	時間	会 議	備考
	7	月	10:00	常任委員会	総務建設委員会
	8	火	10:00	常任委員会	文教厚生委員会
	9	水	10:00	常任委員会	予算決算委員会
	10	木	10:00	議会運営委員会	
3	11	金	10:00	本会議	一般質問
	12	土			
	13	В			
	14	月			
	15	火	10:00		(議案調査)
	16	水	10:00	本会議	議案審議

月16日までの21日間で開催されました。令和元年9月定例会は、26日から10



一般会計補正予算額

21億6,352万1千円を増額

補正後の予算総額

159億6,983万2千円

~ 建物事業~

●水産振興事務事業 ………2億8,332万5千円

国県支出金を活用し、有田箕島漁業協同組合が整備する産直施設の 建設費を助成するとともに、産直施設のPR事業を支援し、漁業の振 興と新たな雇用の確保を図ります。



産直施設完成予想図

●ふるさと応援寄付金事業 ………16億円

ふるさと応援寄付金の見込額を30億円に上方修正し、寄付記念品等 関連経費を増額します。

●新水泳場建設事業 ………7,623万6千円

令和2年夏のオープンに向けて、駐車場整備など新市民水泳場の外 構工事を実施します。

●保健体育施設災害復旧事業

…… 1億8,862万8千円

昨年9月の台風21号により被災した、マツゲン有田球場(市民球 場)の防球ネット支柱の新設やバックネットの改修を行い、施設機能 の復旧を図ります。



マツゲン有田球場

世のどあいさる

議長 生 駒 雄



げます。 を賜り、心から感謝申し上 て、格別のご理解とご協力 ら有田市議会に対しまし 市民の皆様には、 日頃か

ございます。 任いたしました生駒三雄で この度、第55代議長に就

いるところです。 その職責の重さを痛感して 身に余る光栄と、 改めて

到来を間近に控え、地域間 る人口減少社会の本格的な が、少子高齢化の進展によ い時代が幕を開けました 元号が令和となり、 新し

> す。 競争が加速する中で、 代に向けて本市には、これ 行政運営が求められていま まで以上に的確で効率的な

す。 大変重いものとなっていま の代表として二元代表制の 翼を担う議会の責務は、 当然のことながら、市民

取り組んでいく所存です。 TEAM」となって全力で らすことのできる「有田 局と、激論を交わし、また しながら、議会が「ONE 議長経験を最大限に活か 市民の皆様が安心安全に暮 協調しながら、市政の発展、 市長をはじめとする市当 の実現に向け、過去の

ご挨拶といたします。 これまで以上のご支援とご 協力を賜りますよう、お願 い申し上げまして、就任の 市民の皆様には、どうか

委員長 堀 Ш 眀



されており、議長も委員会 議長が特に認めた者で構成 た一名の者と不足の場合は 委員会は6名が定数であ 各会派ごとに推薦され

> ①議会の会期、 ね次の通り。 に出席する事となっています。 委員会の協議事項は、概 日程等に関

②議会の諸規定に関する事 する事

③請願書、陳情書等の審査 方法の事

④議会における選挙等に関 する事

⑤会議における発言に関す

⑥議会の運営上重要と認め られる事

⑦議長の諮問に関する事等

委員長 浜口元 司



います。 身の引き締まる思いでござ 浜口元司でございます。 委員長に就任いたしました 改めまして、その重責に この度、予算決算委員会

当委員会では、年間計画

扱っております。 ど、大変重要な事項を取り されたかを審査する決算な ない効率的な財政運営がな 執行状況を精査し、無駄の たる補正予算、また昨年の 途中における変更計画にあ を策定する当初予算、

審議し、有田市の発展のた 存でございます。 め、全力を尽くして参る所 面、決算面からしっかりと 委員が一丸となり、予算

任のご挨拶といたします。 お願い申し上げまして、就 を賜りますよう、よろしく 今後ともご指導とご理解

> 期開催。また、必要に応じ 約一ヶ月前、 が話し合われ、 の運営に努めます。 開催します。より良い議会 般質問の二~三日前に定 一週間前及び 議会開会の

委 委 委 副委員長 委 員長 員 員 福 西 ф \blacksquare 永 谷 敬行広 正桂 弘次助

委 委 副委員長 委 員 E 員 成 西 広 正 元

宇 福 野 永 博 明治次助

委

桂

田 嶋 久民示城弘秋三

委委委委委

池 \blacksquare \blacksquare 敦行清

寿

西 敬

委委委

4

副議長 池 田 敦 城



く光栄に存じますととも 城でございます。この上な に就任を致しました池田敦 より感謝を申し上げます。 理解とご協力を賜わり、心 り市議会に対し格別なるご このたび、第57代副議長 市民の皆様には、 平素よ

方の自立と持続可能な社会 環境や教育の充実など、 の構築に向け、各自治体が つための人づくり、 や郷土への誇りや愛着を持 や担い手不足の問題、 ております。著しい高齢化 野において縷々問題が生じ 中、地域を支える様々な分 子高齢化と人口減少が進む さて、今なお全国的に少 子育て 祖国

> りませんー のきれいごとばかりが先行 それらの多くは、上辺だけ まっております。 その特色をどのように生か しているような気がしてな し、取り組むかに注目が集 しかし、

拶とさせていただきます。 願いを申し上げ就任のご挨 援賜りますよう、心よりお ご指導ご鞭撻ならびにご支 皆様には、ご理解とご協力、 信頼される議会運営を目指 持って真実を語り、皆様に 論を行い、勇気と真心 割を十分理解し、活発に議 して行けるまちづくりに向 質し、誰もが安心して暮ら 題に真摯に向き合い根幹を して参ります。引き続き、 よって、それら全ての問 議会としての機能と役 を



委員長 西口正 助



助でございます。 に就任いたしました西口正 この度、総務建設委員長

たっており、当委員会では、 市が行う事業は多肢にわ

> しています。 う出納室などを担当し、そ どを所管する経営管理部 防災・減災、まちづくりな れらの議案等について審議 済建設部、消防、公金を扱 インフラ整備、観光、ブラ ンド推進などを所管する経

> > い、就任のご挨拶といたし 施設となることを切に願 の拠点としての役割を担う

ここが、新たな観光振興

ります。 年5月に完成する予定であ 設「浜のうたせ」が令和2 委員会においても度々議論 図るための事業として、当 してまいりました、産直施 また、地域産業の振興を

委委委委 副委員長 委 員 児 ф 池 宇 野 西 \blacksquare 清 登志明 行 博 正 弘 秋 城

ですので宜しくお願

委員長 上山寿

まる思いであります。

に、その重責に身の引き締



でございます。 に就任致しました上山寿示 文教厚生委員会では、 この度、文教厚生委員長 教

> でおります。 市政の課題解決に取り組ん の他の重要な案件、陳情等 ります。付託された予算そ 病院事業、上水道事業であ 祉に関する事業、生活環境、 育委員会と、国保事業、 して可決すべきかを判断 について審議し、委員会と

祉の向上を目指して委員 かえており、今後も市民福 6年4月に中学校統合をひ 教育面においては、 誠実に務めていく所存

委 委 委 委 副委員長 委 員 長 員 上野 堀 福 Ш Ш 谷 永 善 敬 広 元 次 司 明 久 示

一般質問「市民の声を議会に!」



一般質問通告一覧表

【午前10:00】

令和元年10月11日

順位	氏 名	発 言 の 要 旨
1	中谷桂三	 1. 箕島漁港産直施設建設について (1)進捗状況と今後 2. 有田市職員について (1)職員研修 (2)人事評価制度 3. 有田市の防災について (1)ため池調査結果及び進捗状況と今後 (2)地区自主防災組織活動 (2)地区自主防災組織活動 (3)
2	宇野博治	1. 災害への備えについて (1)有田川河川敷の氾濫への備えについて (2)台風への備えについて (3)地震と津波への備えについて
3	岡 田 行 弘 【一問一答】	 防災・減災対策について (1)避難行動要支援者名簿の現状について (2)乳児用液体ミルクを備蓄品に加えてはどうか ひきこもり対策について (1)ひきこもり人数について (2)ひきこもりに関する相談について (3)本市のひきこもり問題への取り組みについて
4	上山寿示	1. 防災対策について (1)避難場所に対する考え
5	小 西 敬 民	 消費増税について (1)市民生活への影響 (2)行政への影響 (3)地場産業への影響 (4)市長の受けとめを伺う 7 有田市立病院の産科医退職について (1)今後の取り組みと医師確保について (1)現状について

一般質問の全文については、有田市ホームページ市議会をクリックして ご覧ください。議場内での一言一句までご覧いただけます!

会議録は、図書館・公民館・市役所4F情報公開コーナーでもご覧になれます。

箕島漁港産直施設建設 7 他

来年のゴールデンウィークのグ



中谷桂三議員

た流通システムがあり、直売所 問で、直売所建設の提言をしま を訪問し、実態調査後、 で、有田川町の「どんどん広場 した。当時の市長は、他町と違っ 私は、平成14年9月定例会

の道路アクセスが、大型観光バ か不安です。また、産直施設へ を求められる農林水畜産物等に との答弁でした。今回、新鮮さ の建設は、調査・検討します。 ス等の進入が難しいと懸念され ついては、品物が揃えられるの 箕島漁業協同組合と株式会

社松源、市の三者が連携協力し

質 台風への備えについて。

ますが。

箕島漁港

や導線を、関係機関と相談しな 出荷者の意見を確認しながら、 ランドオープンを目指し、施設 がら検討しています。 けるよう、施設付近の車の流れ アクセスは、来訪者の方が、ス 専門部会でも検討中です。道路 者協議会規約、農林水産物の出 のうたせ」出荷協議会で、出荷 進めていきます。新鮮市場 の整備及び関連する取り組みを ムーズに産直までお越しいただ 荷要領等が定められています。

取組みをお聞かせ願いたい。 じっと眺めているわけにもいか 渫工事は喫緊の課題で、当局の 有田川は、県の管理だからと、 質 有田川氾濫の備えについて。 要がある。流量の確保の為に浚 ず、氾濫前に河床整備を行う必

要望、また堤防強化の予算増額 引続き、継続的な浚渫、伐採の 除根等を実施して頂いている。 個所や治水上問題のある箇所に も要望していきます。 ついて、継続的に浚渫、伐採 毎年、県へ要望を行っており 毎年、流れを阻害している

災害への備えについて



宇野博治議員

答 台風は、発生してから一定 り、連携して被害の軽減を目指 対応手法があり、災害の発生を 害を最小限に留めることが出来 の期間あり事前の準備により被 します。 す。今後は地域住民とともにタ で、「いつ・誰が・何をするかに 前提に、状況を予め想定した上 ます。タイムラインという防災 **着目して防災行動をとるもので** イムラインを策定することによ

ひきこもり対策に ついて他



いか。

本市では、ひきこもりに関

する相談を行っているのか。

窓口がございます。 設置する相談電話「いっぽライ ン」、「湯浅保健所」 有田市保健センターと県が の3か所の

だと考えますが市長のご所見を 福祉総合相談窓口の設置が必要 お聞かせください。 福祉の様々な相談を受ける

ブで行える、総合窓口の設置に あります。相談窓口をワンストッ であらゆる問題というのは日常 ど、子ども・若者から高齢者ま 登校、発達障害、社会的孤立な ひきこもりだけに限らず、

> 乳児用液体ミルクを、本市にお 防災減災対策について 検討して参りたいと思います。 いても備蓄品に加える考えはな 質 日本でも発売開始となった

向けて、しっかりと前向きに、

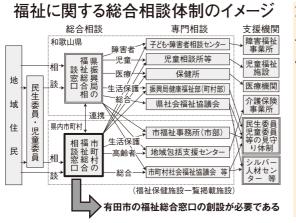
防災対策について

防災井戸については、広報を活

8

ことができるため、災害時の備 蓄品としても期待されておりま す。試験的な導入を検討してま いります。 開封してそのまま飲ませる

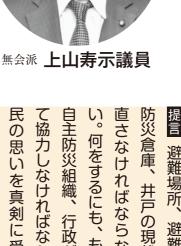
急に作成ー 提言 要介護高齢者や障害者等 の命を守るため、避難計画を見



避難場所に対する市の考え

うか、又防災井戸、防災倉庫の 整備について考えもお聞かせ下 民間との災害協定を進めてはど だけで、大丈夫ですか。もっと 食料などは、各地域の公共施設 避難場所の収容人数、備蓄

に補助金を活用していただき、 出来るように取り組んで行きま や企業の方々の協力を得ながら 定を結び、避難場所も関係機関 答 民間との災害協定は、 市民の皆様が一人でも多く避難 ムセンター、業界団体と応援協 防災倉庫は、 自主防災組織 木



きたい。 間軸を決め早急に取り組んで頂 直さなければならない事が多 民の思いを真剣に受け止め自 て協力しなければならない。 自主防災組織、行政が寄り添っ い。何をするにも、もっと市民 防災倉庫、井戸の現状を聞き見 提言避難場所、避難目標地点、 用して増やしていきます。 共助、公助を、きちんと時



防 災訓

消費増税について 他

の財源とされており、増税いた

日本共産党 小西敬民議員

すか。

ば、一世帯2万円の減額ができ

基金の7億4千万円を活用すれ

💆 国保税の減額を要求します。 しかたないと受けとめています。

→10%に引き上げられ市民生活 10月1日から消費税率が8% 消費税増税に反対します。

が苦しくなります。この税金は、

貧困と格差の広がりで、所得の

した。

れます。市としては、社会保障 会計歳出で約6千万円と見込ま が、本市における増税の影響を 能負担の原則に」と考えます 進性は、生計費非課税の原則に 少ない人ほど重くのしかかる逆 金は負担能力に応じて払う「応 た生存権を脅かす悪税です。税 真っ向から反し憲法に保障され 行政に対する影響は、一般 有由市立病院

説明して下さい。

市立病院

努めたい。 診、子宮頸ガン検診、市立病院 答 基金を使って負担の抑制に の産科医退職について質問しま 療費無料化について、乳ガン検 あと3点、高校卒業までの医

ます。市民の痛税感を分ってま

会派が結成されました 》

せいきゅう

代 表 堀川 明 生駒 三雄 副幹事長 池田 敦城 しみん

代 桂三 表 中谷 長 宇野 博治

めい

代 表 行弘 岡田

ほんきょうさん

代 表 敬民 小西

《 令和元年9月定例会審議結果表 》

議案番号	件名	議決年月日	可	否	
議案第40号	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例等の一部を改正する条例	元.10.16	可	決	
議案第41号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	1/	可	決	
議案第42号	有田市印鑑条例の一部を改正する条例	1/	可	決	
議案第43号	有田市ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	1/	可	決	
議案第44号	有田市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例	1/	可	決	
議案第45号	令和元年度有田市一般会計補正予算(第2号)	1/	可	決	
議案第46号	令和元年度有田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	1/	可	決	
議案第47号	令和元年度有田市介護保険特別会計補正予算(第2号)	1/	可	決	
議案第48号	公平委員会の委員の選任について	1/	同	意	
議案第49号	監査委員の選任について	1/	同	意	
議案第50号	初島財産区管理委員の選任について	1/	同	意	
議案第51号	工事請負契約の変更について	1/	可	決	
議案第52号	監査委員の選任について	1/	同	意	
決算第 1 号	平成30年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて		継続	審査	
決算第2号	平成30年度有田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて -				
決算第3号	平成30年度有田市初島財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて		継続	審査	
決算第 4 号	平成30年度有田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて -				
決算第5号	平成30年度有田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて		継続	審査	
決算第6号	平成30年度有田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて		継続	審査	
決算第7号	平成30年度有田市上水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて		継続	審査	
決算第8号	平成30年度有田市立病院事業会計決算の認定を求めることについて		継続	審査	
報 第 2 号	専決処分の報告について(訴えの提起について)	元.9.30	報	告	
報第3号	平成30年度決算に基づく有田市健全化判断比率について	11	報	告	
報 第 4 号	平成30年度決算に基づく有田市資金不足比率について	11	報	告	
	有田周辺広域圏事務組合議会議員の選挙	元.10.16			
	有田聖苑事務組合議会議員の選挙	1/			
	和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	1/			
	広報編集員会委員の選任について	1/			
	議員派遣の件について	1/	可	決	
	各委員会の閉会中の継続審査及び調査について	1/			

《 賛否の分かれた議案 》

○ 賛成 × 反対

議員名	中西登志明	上野山善久	成川満	小西 敬民	上山寿示	池田 敦城	岡田 行弘	児嶋清秋	中谷桂三	堀川明	生駒三雄	宇野博治	福永 広次	西口正助	浜口 元司	結果
会派名				日本共産党		政糺クラブ	公 明 党		市民クラブ	政糺クラブ	政糺クラブ	市民クラブ				
議案第45号	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	議長	欠席	0	0	0	可決
議案第46号	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	議長	欠席	0	0	0	可決
議案第47号	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	議長	欠席	0	0	0	可決

^{*}議長は賛否に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「採決権」が認められています。 *詳細については、各議員におたずね下さい。

平成30年度決算 ふるさと応援基金積立分充当先

事業項目	基金充当額	主 な 充 当 事 業
教育及び文化に関する事業	9,425万7千円	中学生海外派遣研修事業、特別支援教育推進事業(学校生活支援員)、学力向上推進事業(特色ある学校づくり推進事業等)、文化振興事業(市民会館自主事業)
産業、環境及び交流に関する事業	2,430万円	有田みかん海道マラソン開催事業、事業所魅力 発信支援事業、原産地呼称管理事業等
保健、福祉及び医療に関する事業	2,730万円	子ども医療事業
「子ども達に本を!」図書購入に活用	1,867万1千円	図書館運営事業(図書購入等)、小中学校教材整備事業(学校図書)
スポーツ振興に活用	750万円	生涯スポーツ振興事業(全国大会等出場奨励金)、社会体育施設管理事業(市民球場、市民体育館改修)
市長におまかせコース	5,303万9千円	三世代定住等支援事業、住宅リフォーム補助事業、不 良空家等除却補助事業、港町児童公園整備事業、新水 泳場建設事業(実施設計)
合 計	2億2,506万7千円	

市長におまかせ コース

スポーツ振興 に活用

「子ども達に本を!」 図書購入に活用

保健、福祉 及び医療に 関する事業

教育及び文化に 関する事業

産業、環境 及び交流に 関する事業



中学生海外派遣研修事業



有田みかん海道マラソン開催事業



編集後記

議会だよりは、市民に対して、議会 の内容を知って頂き、正しく理解して 頂くためにも、開かれた議会を目指し た情報提供として、発刊されています。 議員活動や、市民が望まれていること について、議会だよりアンケート集計 結果を参考にしながら、今後は、新委 員6名で、紙面づくりに工夫を凝らし、 市民の皆様に、心待ちにしていただけ る、議会だよりを発行していきます。

(中谷)

議会広報編集委員会

委員長:中谷桂三 副委員長:上野山善久 委員:岡田行弘・池田敦城・小西敬民・成川満



議会広報編集委員会

発行/有田市議会

編集/議会広報編集委員会

〒649-0392 和歌山県有田市箕島50

TEL 0737-83-2443

FAX 0737-83-5524

E-mail gikai@city.arida.lg.jp